



とねっと協議会だより VOL.8

【参加施設数】115（中核施設11、病院・診療所99、検査施設5） 【参加住民数】25,531人（7月31日現在）

発行日／平成27年8月13日 発行／埼玉利根保健医療圏医療連携推進協議会事務局
電話番号／0480(63)0003 FAX／0480(63)0033 URL／<https://sites.google.com/site/tonetsince2012/>

平成27年7月30日(木)に第4期通常総会を開催しました。総会では4項目の報告がされ、また、4つの議題について協議が行われました。

●平成26年度事業報告と収支決算を議決

平成26年度の財務活動状況や普及啓発の取組などをまとめた事業報告と、協議会の運営に係る収支決算が議決されました。

【収支の状況】

事業活動収入 17,250,206円 事業活動支出 16,423,682円
投資活動支出 666,360円 当期収支差額 160,164円

●地域医療ネットワークシンポジウムの開催案を決定

平成27年度の地域医療ネットワークシンポジウムを次のとおり開催することが決定されました。

- 【日時】平成28年3月5日(土) 13時30分開演
- 【会場】行田市教育文化ホール みらい (文化ホール)
- 【内容】基調講演およびパネルディスカッション
- 【出演】伊関 友伸 氏 (城西大学経営学部教授) ほか

●平成29年度以降のシステムのあり方に関する協議の方向性などを決定

現行システムの保守契約期間の満了を平成28年度末に控え、平成29年度以降のシステムのあり方について、システムの全面更新を目指すことを基本とし、当面は現行システムを継続使用しながら補助金の獲得や費用負担などの協議を並行して進めることになりました。

また、とねっと参加医療機関や消防機関を対象としたアンケート調査を行い、システムの課題などを把握し、今後の総合的な評価や次期システムの検討に活用することが決定されました。

◆◆◆ お知らせ ◆◆◆

●とねっとカードの「紐付け」をお願いします。

患者情報の登録・参照には、各医療機関で患者様のカードIDを「とねっと」に登録していただく必要があります。協議会事務局による「紐付け」作業の代行も可能です。ぜひ、ご利用ください。

●協議会事務局費負担金(平成27年度分)の納入をお願いします。

事務局職員が各医療機関にお伺いして集金をさせていただきます。ご協力をお願いいたします。

【負担金額】

- ・中核施設 年額 50,000円
- ・病院 年額 20,000円
- ・診療所 年額 10,000円

●診療時間外にも予約できる便利な検査予約機能(C@RNA)をご利用ください。

【予約可能施設】

- ・済生会栗橋病院 様 (MRI、CT)
- ・厚生連久喜総合病院 様 (CT)
- ・加須市医療診断センター 様 (MRI、CT、MMG)

●地域連携パス機能をご利用ください。

脳卒中などの患者様の逆紹介や糖尿病治療のための連携に「とねっと」の地域連携パス機能をご活用ください。

◆◆◆ コラム ◆◆◆

「とねっと」に入っていて助かった」という声が多数寄せられています。

社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス東埼玉総合病院
地域糖尿病センター 中野 智紀 先生

最近、「とねっとに入っていて助かった」というお声を多くいただきます。とねっとでは、すでに500人を超える方々の救急搬送など、救急医療の質の向上にも活用されています。

しかし、残念ながら、こういった良いニュースがメディアに取り上げられることは少ないのが現状です。

例えば、私が担当している患者さんは、交通事故に遭遇した際、気が動転してしまい、自分の状態を正しく伝えることができなかつたと話します。しかし、救急隊が「とねっとに加入されていますか?」と聞いてくれたので、その時に「助かった」と胸をなでおろしたそうです。

また、パソコンやスマートフォンなどで、検査結果や処方内容を閲覧したり、血圧や体重、食事内容など日々の健康情報を入力して医療者と情報共有することができる「とねっと健康記録」では、医師の診察を待つ間に、先に検査結果を確認したり、遠方に暮らすご家族がご両親の受診内容をウェブ上から見守ったり、在宅医療で情報を共有したりと、活用の幅が広がっています。

こうした様々なメリットも、加入をしなければ享受することはできません。ぜひ、多くの方々にとねっとにご加入いただき、健康づくりや療養にお役立ていただくと幸いです。

